



日本学術会議シンポジウム

学術の大型施設計画・大規模 研究計画(マスタープラン)に 関する物理系シンポジウム

日時：平成23年1月31日(月) 9:30-18:00

場所：日本学術会議講堂 <http://www.scj.go.jp/>

港区六本木7-22-34 東京メトロ千代田線「乃木坂」駅下車、
青山方面出口(出口5番)より徒歩1分

プログラム

開催挨拶と趣旨説明

学術の大型施設計画・大規模研究計画の考え方

学術行政の立場から

素粒子・原子核分野(5計画) 相原 博昭(東京大学理学系研究科)、田村 裕和(東北大学理学研究科)

Bファクトリー加速器の高度化による新しい物理法則の探求

J-PARC加速器の高度化による物質の起源の解明

国際リニアコライダー(ILC)の国際研究拠点の形成

大型先端検出器による核子崩壊・ニュートリノ振動実験

RIBFのRIビーム発生系の高度化による不安定核の研究

複合原子力科学の有効利用に向けた先導的研究の推進

天体宇宙物理分野(5計画)

大型低温重力波望遠鏡(LCGT)計画

30m光赤外線望遠鏡(TMT)計画

一平方キロメートル電波干涉計(SKA)計画

次世代赤外線天文衛星(SPICA)計画

アストロ-H(ASTRO-H)計画

プラズマ核融合分野(3計画)

高性能核融合プラズマの定常実証研究

非平衡極限プラズマ 全国共同連携ネットワーク研究計画

高エネルギー密度科学研究推進計画

計算基礎科学ネットワーク拠点

物質科学分野(4計画)

高強度パルス中性子・ミュオンを用いた物質生命科学

放射光科学の将来計画

物質材料開発ネットワーク拠点

強磁場コラボラトリー(次世代強磁場施設)計画

新規提案

総合討論とコメント

結びの言葉

伊藤 早苗(九州大学応用力学研究所)

永宮 正治(J-PARC センター)

倉持 隆雄(文部科学省研究開発局長)

伊藤 早苗(九州大学応用力学研究所)

森山 裕文(京都大学原子炉実験所)

須藤 靖(東京大学理学系研究科)

加田 弘司(核融合科学研究所)

宇川 彰(筑波大学数理物質科学研究科)

家 泰弘(東京大学物性研究所)

家 泰弘(東京大学物性研究所)